奈良町南観光案内所　ネーミングコンセプト

施設名称　：「鹿の舟」

施設全体を大きな舟に例え、訪れる人々を鹿に例えている。

訪れた人々は、この場所で様々な物や事柄に触れ、
深く知り、学ぶ。
そして、それらを自らの体験として習得し、新たな
知識として繋いでいく。
そのような、多くの人や物をのせて、次の目的地（段階）へ
進んでいく舟のような場所でありたいという思いを込めている。

観光案内所
「繭（まゆ）」

繭

観光案内所、生活学校、読書室、
展示室。
この空間の中で様々な文化や、先人の
知恵を知り、学び、育っていく。
そのイメージを「繭」に例えた。
内装意匠でも「包まれたような」
イメージを伝えている。

マルシェ
「竈（かまど）」

竈

マルシェ内に設置する
シンボリックな竈をそのまま
名称とした。
かつて台所の中心に鎮座した竈。
奈良の「食」を発信する拠点と
なっていきたいという思いを
込めている。

カフェ
「囀（さえずり）」

囀

このカフェに集まる訪れる人々の
笑い声や話し声を鳥のさえずりに
例えている。

観光客だけでなく地域の方々も
気軽に集まるような開いた場所
となるような名称とした。